

## 新型コロナウイルスに関する外国人県民への情報提供

### 1 概要

新型コロナウイルス感染拡大防止のための呼びかけや、新型コロナウイルスの影響による出入国の制限に関する情報について、ポルトガル語、フィリピン語、英語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語及び「やさしい日本語」にて、外国人県民に対し情報提供を行った。

### 2 令和2年度実績

提供先	回数
Facebook (Facebook フォロワー)	64
各市町多文化共生関係課	91
県国際交流協会	89
在浜松ブラジル総領事館	63
県内ブラジル人学校	16
県内各日本語学校	5
その他 ※	14
計	342

※県内各監理団体（静岡県中小企業団体中央会経由）、県内各国コミュニティキーパーソン、県内各専修学校等

### 3 提供した主な情報

- ・静岡県知事メッセージ（感染拡大防止の呼びかけ等） 17件
- ・出入国在留管理庁からの通知（渡航制限、在留資格変更等） 17件
- ・県境を跨ぐ不要不急の移動制限（危機対策課と連携） 8件
- ・新型コロナウイルス感染症に係る対策関連資料（名古屋人管提供） 7件
- ・NHK ワールド JAPAN の多言語による情報提供（緊急事態宣言の発令等） 6件
- ・在留外国人が参加するお祭り等における新型コロナウイルス感染症対策の徹底（出入国在留管理庁提供） 2件
- ・疾病対策課 後藤課長の新型コロナウイルス感染防止啓発動画（感染リスクが高まる5つの場面、感染リスク下げる会食方法八か条、職場や集会場での感染対策九か条）についてポルトガル及びフィリピン語訳し、YouTube にて公開
- ・外国人県民向けの啓発マテリアル動画の周知（静岡市作成）

## 新型コロナウイルス影響調査結果

## 1 概要

新型コロナウイルス感染症が外国人県民に及ぼす影響について、令和2年6月、9月、12月、令和3年3月1日時点での調査を実施した。（※インターネット調査）

回答者	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
ブラジル人	106人	135人	205人	260人
フィリピン人	13人	39人	121人	57人
合計	119人	174人	326人	317人

## 2 調査結果

令和3年3月1日時点での特徴は以下のとおりである。

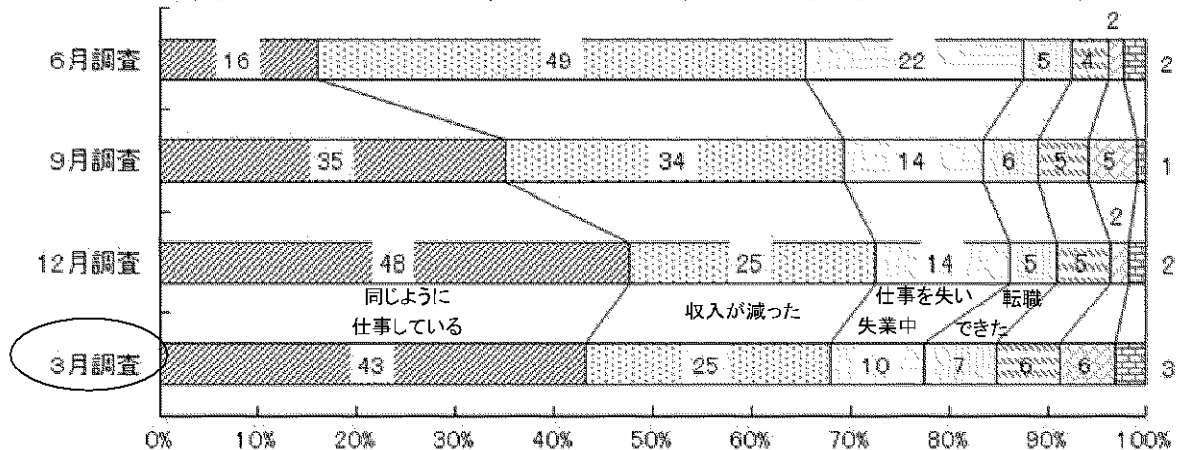
## (1) 心配なこと・困っていること

「自分や家族の感染」が過去3回の調査と同様、最も高い。

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
自分や家族の感染	89%	81%	83%	82%
収入の減少	66%	63%	68%	79%
母国の家族や親戚の状況	54%	33%	46%	56%

## (2) 仕事への影響

「同じように仕事している」とする回答数が5ポイント減少しているが、「仕事を失い失業中」が4ポイント減り、「失業したが、転職できた」が2ポイント増えている。



## (3) 県への要望

「母語で受診可能な医療機関の情報」が70%で前回と同様に最も高い。

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
母語で受診可能な医療機関の情報	70%	69%	67%	61%
医療機関での通訳サービス	63%	63%	67%	63%
市役所の手続等に必要な通訳の支援	63%	56%	56%	67%

## 3 静岡労働局の見解

仕事への影響について確認したところ、雇用情勢は落ち着きが見られるとのこと。

外国人県民を対象とした新型コロナウイルス影響調査 数値一覧

1 年齢（SA）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
10代	3%	1%	1%	0%
20代	12%	9%	5%	8%
30代	29%	25%	34%	26%
40代	34%	49%	37%	45%
50代	17%	9%	18%	16%
60代	6%	7%	4%	4%
70代以上	0%	0%	0%	0%

2 在留資格（SA）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
永住者、日本人の配偶者、 永住者の配偶者等、定住者	65%	75%	77%	73%
就労資格	26%	20%	16%	21%
留学	8%	2%	3%	1%
技能実習	1%	1%	2%	1%
その他	1%	2%	2%	4%

3 仕事の業種（SA）

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
建設業	0%	1%	—	—
製造業（輸送、自動車関連）	24%	27%	—	—
製造業（その他）	27%	32%	—	—
情報通信業	1%	0%	—	—
卸売業、小売業	2%	1%	—	—
宿泊業	0%	0%	—	—
飲食サービス業	10%	6%	—	—
教育、学習支援業	3%	4%	—	—
医療関係	1%	1%	—	—
福祉、介護関係	2%	2%	—	—
仕事はしていない （学生、主婦等）	22%	17%	—	—
その他	9%	10%	—	—

#### 4 情報の入手方法 (MA)

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
その他 HP/SNS	61%	56%	62%	65%
テレビ・ラジオ日本	55%	55%	44%	56%
県市 HP/SNS	50%	59%	60%	57%
家族・友人	50%	35%	44%	42%
テレビ・ラジオ外国	37%	31%	26%	39%
勤務先	36%	35%	37%	40%
大使館/領事館	29%	23%	25%	29%
県市広報紙	19%	14%	17%	25%
その他	2%	2%	2%	2%

#### 5 心配なこと・困っていること (MA)

選択肢	3月調査	12月調査	9月調査	6月調査
自分や家族の感染	89%	81%	83%	82%
収入の減少	66%	63%	68%	79%
母国の家族や親戚の状況	54%	33%	46%	56%
失業や休業	52%	59%	66%	70%
いつ収まるか見通しが立たない	50%	50%	56%	60%
感染が不安で病院に行けないこと	45%	42%	38%	41%
外国人に対する差別	40%	36%	39%	43%
住居を失うおそれがあること	32%	32%	33%	44%
PCR検査が受けられないこと	24%	36%	30%	33%
子どもの教育	23%	27%	35%	49%
母国に帰れないこと	21%	18%	28%	22%
その他	1%	1%	3%	2%